

【高橋英雄氏へのメッセージ等アンケートより】

2021年3月6日(土)開催
生活協同組合パルシステム東京

東日本大震災から10年「3.11」を忘れないシンポジウム」宮城から想いを届けます

- ・気づきと振り返りを頂けたお話に感謝の気持ちしかありません。有り難うございました。
- ・心の復興がまだ出来ていない事実を初めて知り衝撃を受けました。建物、街並みなどのハードの部分に目が行きがちになっていました。
今まで、こういったお話は文字で読むことはありましたが、肉声で伺ったのは初めてでした。文字で知る以上に心に響くものがあり、震災のことだけでなく、今後の消費行動についても深く考えさせられました。ありがとうございました。
- ・悪夢の経験談だけでなく、それを基に現在、人材育成まで含む企業経営をされていることに頭が下がりました。高橋様の生き方に共鳴し、今度、私も商品を購入させていただきます。
- ・いっさい余分なものは入れないこだわりの練り物は、本当に貴重で有難いなあと、昔から利用させていただいてきました。被災後、職員の方々の現地報告で、高橋さんが必死に再起を目指していると聞いて、どんなに胸がいっぱいになったことか。今回、その頃から現在に至る高橋徳治商店の歩みや高橋さんの思いを直接お伺いできたことは、これからの自分の暮らしや人生の中に、活かしたい言葉の宝石をいっぱいいただいたと思います。
- ・素晴らしいご講演でした。職員として当時お伺いさせていただきましたが、その際元気をいただきましたが、『生き方を変える』私自身が改めて考える機会となりました。本日もまた元気をいただきました。ありがとうございます。
- ・凄い貴重なお話、ありがとうございました。おとうふ揚げ大好きでよく注文してます！東北は地元なので、今度帰省する際にはやらせていただければと思います
- ・お話ありがとうございました。経営者としてこれからの貴社の未来像をお聞かせください。例えば食品製造にとどまらず、安全食品の発信者として頑張りたいとか。いかがですか？
- ・お話をお聞かせいただきありがとうございました。高橋さんが忘れられないと言ってお話された、ペットボトルの話や傾聴の話、総代会で発言した少女の話、笑顔の連鎖の話など、手にした商品を通じて今日の話を思い出すと思います。3歩進んで2歩下がる。2歩進んで下がるのお話。進んでいないんじゃない、別のステージなんだという言葉も印象に残りました。ありがとうございました。
- ・お話に感動しました。被災当時から、現在まで、どんな辛さが現地にはあったのか、具体的に知ることができました。高橋さんの製品にかかる思いを聞いて、ますますありがたく食べさせていただきたいと思いました。(他の生協さんの商品も含めて)これからも応援しています！

・終始、涙なみだでした。地域貢献とよく言いますが、本当に地域に役立つ企業とは？を考えさせられました。なかでも一番気になっていた避難所のけなげな子どもたちのことです。明るく振る舞う姿を見せて、少しでもみんなが元気になればと頑張っていたことや、それによる反動がトラウマとなっている子どもたちが多くいること等、よく理解できました。それは、今のコロナ禍の様々な制限下の子どもたちとつながる部分だと思います。

・被災者しかわからない気持ちがまだあるのだと言う事をいつまでも、自分の心のどこかに置いておきたいと思った。高橋さんはそこにいるべき、運命の方だと強く思った。

・被災者の声が生で聞けて感激しました。これからも頑張ってください。製品を購入して支援します。

・風化は仕方がないが、考えはやめない、心に残る言葉でした。心の復興は、時間が必要な事。必要とされている自分、1人ではない自分。人として楽しく悩む、全ての人間に必要なことと思いました。

・地域の力になりたいと頑張っている姿にエールをお送りします。

・ご自身の重い体験を通し、人として他の人々に何ができるかを自問しながら前に進まれた姿に感銘しました。おっしゃられた言葉一つ一つに賛同すると共に、私自分がこの先できることを見直す機会にもなりました。本当にありがとうございました。震災はまだまだ終わっていないという気持ちは東京にいる私も強く思っており、風化させてはいけなと強く感じています。

・高橋様 お話を聞かせていただき、ありがとうございました。今日は自分を省みる機会になりました。私は10年前の大災害に、心を痛めながらも傍観者でいた事にはっきりと気付かされました。何故辛い思いを経験された方々をもっと思いやり、何か行動する事をしなかったのかと、恥ずかしい気持ちにもなりました。自分に何が出来るのかを考え続ける日々が、始まったと感じております。お身体充分にお気を付けてお過ごし下さい。

・震災の傷跡がまだ癒えていないこと、様々な課題があることがわかりました。できることで応援していきたいです。

・商品づくりも復興も、引きこもりの方が働く場を作られたり、一生懸命な社長さんの生き方に感動し元気をいただきました。「顔も生き方も見える」商品をこれからも利用させていただきたいと思います。

・健康、環境をを考え、良質なものを届ける姿勢がよくわかりました。働く人を大事に考えていらっしゃることも。

・世の中はこの10年で悪くなっている、「自分だけ、今だけ、お金だけ」になっている、とのご指摘は、本当にその通りだと思います。辛い体験の中で本気で頑張っておられる高橋さんだからこそのご指摘です。世の中を何とか良い方向にむけていこうとのご努力、ひきこもりの若者たちとの関わりで元気と笑顔の化学反応を生み出していることに感動しました。私も、自分にやれることをやっといこうと強く思いました。ありがとうございました。

・高橋さま 本日は、とても心に響くお話しをありがとうございました。一人ひとりのつらすぎる物語りから、こころの復興、考え気づき涙が出ました。これからも忘れません。そして、赤ちゃんにも安心してあげられる魚プラス野菜の高橋徳治商店の商品を応援したいと思います。これからもずっと、よろしくお願いいたします。

・石井光太さんの「遺体」という本を読んで、今日社長の講演を聞き改めて学びました。おいしいだけではないメッセージを届けたいという思いで作られることは消費者としてうれしい限りです。心の復興のため野菜加工場の取り組みはすごいことです。我がこととして何ができるかわかりませんが、知って応援していつも心にとどめます

・パルを通して「えびしんじょ」などの商品を頂いています。魚介を食べている!という実感があります。以前から「本来の材料と作り方ならきっと美味しいはずなのに、なぜスーパーの練り物はブニョブニョしているのだろう」と思っていました。高橋さんのお話で、今だけ自分だけお金だけの考えが社会を荒ませるというのが、正にコロナ禍の世界にも共通すると思いました。

・高橋社長さま大変貴重なお話しをありがとうございました。日々心に留めて生きて行きます。これからもお体大切に、美味しい製品を楽しみにしています。

・高橋氏の強い思いを製品として具体化していくエネルギーに圧倒された。安全で栄養があり美味しく食べられる製品を生み出し続けて頂きたい。この 10 年間東北に出向いていないので、コロナが終息したら、現地を訪問したい。ご講演に感謝申し上げます。

・お話しいただいた言葉の中から私たちが何を学ぶのか、考えさせられました。東北と東京と分けて考えるのではなく、社会という大きな括りで考えると今そこにある課題は山積みなのだと感じました。

・高橋徳治商店の「おとうふ揚げ」大好きでいつもおいしくいただいています。震災から 10 年たっても変わらない困難があることがよくわかりました。私たち組合員にできることは、買って応援することだと思うので、これからも買い続けたいと思います。

・迷いながらも強い芯をもって自分の理念に従って歩み続けていることに感動しました。自分も面倒だからと諦めることなく大切に思うことをやっていこうと思いました。

・お話に感動しました。御社の商品は美味しいので、いつも購入しております。企画に参加してよかったです。

・震災時から地元を離れず 10 年を生きてこられた方の、生の証言を聞いたことに感謝します。10 年という長い歳月は人口減少を余儀なくされ、日中通りを歩いても人の気配を感じるのは少ないものです。今回、震災地にまた息吹を注ぐ活動をしている高橋さんの行動力に深い感銘を受けました。応援したいと思います。

・テレビや新聞などの報道で被災状況などを沢山得ておりましたが、語りつくせない中のほんの一部でありながら、高橋氏の肉声をお聞きし、被災地の悲惨な状況のみならず「臭い」迄感じ取ることが出来、我ながらとても驚きました。多額の借財を抱えても地元の復興へ向けて頑張っておられる姿には頭が下がります。

・石巻市の高砂長寿味噌本舗から長年味噌、醤油をとってきましたが、同社も流されていまは東松島長寿味噌が製品の販売継承をしていらっしゃる。老舗が高橋徳治商店存続させたことは相当大変だったと推察しています。パルで御社の製品(ごぼう天)をとっておいしいと思い、購入し続けていますが、「おいしい」は御社の信念に支えられていたんだと、今回合点がいました。これからもおいしいから食べ続けます。応援します。

・マスコミのフィルターを通した報道で被災状況がどの様なのか分かっていた様に思っていた事の、大きな勘違いに気づかされました。癒され様もないご体験のお話はショックでしたが、直のお話を拝聴することの大切さを思い知らされました。ありがとうございました。

・現地の当時の状況や現状もわかる、お話しで非常に貴重な機会となりました。ご苦勞がひしひしと伝わってくる様でした。

・以前からお豆腐揚げが好きで、その生産者さんであり、津波で被災された方という簡単なことしか存じ上げませんでした。「まていに生きる」という言葉そのままの姿勢を貫いていらっしゃることに、感銘を受けました。自分はどうなのだろう？引きこもりの若者の働く野菜加工工場のお話と、みなさんの働く姿が忘れられません。震災から 10 年、「忘れない」ことをこれから先もずっと続けます。

・東日本大震災時の想像を超える現地の状況に、ペットボトルのエピソードには、胸が締め付けられました。引きこもりの方々の実数に驚きながら、高橋社長様の前向きな決意と繋がることの必要性和行動力に頭が下がります。保健師をしています、改めてこれからも支援できる方法を見つけて実行していきたいと思いました。長年パルシステムを利用させていただいていますが、貴重な機会を与えてくださりありがとうございました。

・インフラが整備されて、今年震災から 10 年の節目、という報道が連日あり、なんとなく復興してきているムードになっていますが、実際は違うのだということが、よくわかるお話でした。聞いて辛くなるお話しも多かったですが、目を背けず考え続けていきたいです。野菜工場の若者のことは応援していきたいので、これからカタログで商品を見つけたら購入したいと思います。

・これまでのご苦勞の話を聞き、頑張ってこられた姿を見て、今後私達にできることは商品を購入することだと思いました。商品へのこだわり、安全性のことも非常に参考になりました。

・震災後あきらめずに地域再生において頑張っている姿に感動しました。どんなにか負けそうな人々の力になったかと思います。これからも頑張ってください。

・震災から10年の間に不登校の子が日本一になったこと、引きこもりの子どもたちが働く場として水産会社が野菜加工工場を作り、引きこもりの子ども達が働き、この社会を作ってきた。働き方改革!会いに来てください、というメッセージが心に響きました。世田谷は引きこもり、不登校の子に向き合っている良い区であるけれど、こういうところで、働く選択肢もあるといいなあと思いました。会いにゆきたいです。

・だいたいのご状況は知っていたつもりでしたが、本当に大変な目に遭われたのだと改めて思いました。復興支援ツアーで知り合った漁師さんに会いに毎年南三陸へ行ってますが、去年はコロナでマラソン大会も中止でお宿も休業…終息するのが待ち遠しいです。私たちの勝手な気持ちではありますが、ぜひまた、細く長くしつこく応援に伺います。胃袋担当より。

・事業を継続するだけで大事業なのに、引きこもりの若者支援も位置付けて、独自?の『働き方改革』実践まですごい!です。

・これまでテレビ等で接してきた報道やインタビューやお話とは違うもので、正に「生の訴えるもの」がありました。“どうあるべきか”の大事さを改めて思い知らされました。

・いつもお世話になっております。この度はご講演ありがとうございました。当時の様子やご自身の経験を聞かせていただき、胸がしめつけられるような思いでした。私たちがができることは本当に何なのかを考えさせられました。心は豊か?幸せ?心から楽しいと思えること、元氣と笑顔の化学反応で小さな灯っこをともし続けていきたいです。これからも高橋徳治商店さんをはじめ皆さんを応援していきたいと思います。

・「和顔愛語」の精神を崩さず発信、行動をされている社長のお話を今聴くことができ、本当に嬉しかったです。怒り、笑い、向き合いづらいことに真っ向から向き合う姿勢が画面越して伝わります。

・ずっと高橋徳治商店のファンの組合員です。高橋さんのお話を聞きたくて、今回応募しました。高橋さんが苦しんで苦しんで苦しんで辿ってこられた道、心に刻みました。私たちが東京でできることを、これからも模索します。

・いいんだよ、という優しい言葉でつながり続けた、というお話が心に残りました。本物の魚で作った練り物にこだわる高橋徳治商店の練り物。以前からおでんの具にはこちらのを利用していますが、年に1回くらいしか作らないので、これからはもっと利用して応援したいと思いました。特にいわしのつみれ団子が絶品で大好きです。お話、ありがとうございました。

・粉ミルクの添加物はショックでした。どうぞ安全で美味しい練物を作り続けて下さい。テレビで見る震災時の映像の裏側にはどれだけの事があるのか、改めて考えさせられました。語り継がれて欲しいです。

・基調講演を有り難うございました。時間が過ぎ去り、震災から10年を迎え様々なことを考えさせられております。本当の復興はハード面だけではないように思います。これも、もちろん重要なことですが、人々が常に心を寄せていくことではないでしょうか。そしてパルシステムを利用していくこともその一つだと思いますので、引き続き利用させていただきます。

・「あ、これ美味しい!」と思って食べていたお豆腐揚げでしたが、働く皆さんのこんなに熱いメッセージがこもっていたのですね。今週届いた茶豆もしかり。野菜加工場の力を感じました。お話を聞けて本当に良かったです。

・パル組合員と生産者の相互理解と共生について考える貴重な機会であったと思います。高橋様からは、「何を大切に生きていくのか」と問われていると感じました。

・”風化はしょうがない、考えることをやめないでください。考えることを止めないでください”という言葉と、お話してくださったことしっかり受け止めました。

高橋徳治商店さんのおでん種やおとうふ揚げ、プチおさかなボール、産直カットレモンやニラをいただく度に、どんな想いで作ってくださっているか思い出します。本当にありがとうございました。



「3.11を忘れないシンポジウム」 宮城から想いを届けます

pal★system
パルシステム東京



株式会社
パル
F

高橋徳治商店

